

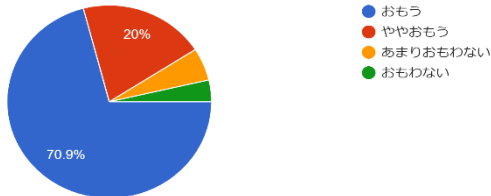
令和5年度 児童学校評価まとめ（中間報告）

1学期に実施した学校評価アンケート（児童）の結果についてご報告いたします。

1：思う 2：だいたいそう思う 3：あまり思わない 4：思わない と標記します。

【考察と今後の方向】 ◎今後の方向

1 がっこうはたのしいです。  
110件の回答

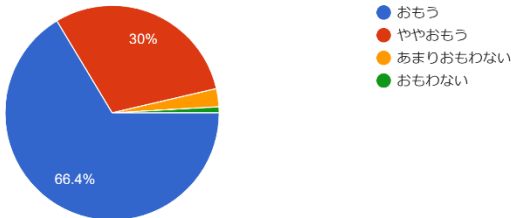


1:70.9% 2:20% 3:5.5% 4:3.6%

・楽しいと感じている児童が90%であり、学校生活に満足している児童が多い。一方、楽しくないという児童も10人ほどいる。

◎個別に話を聞くなど一人ひとりに応じた支援をし、一人ひとりに居場所のある学校・学級づくりをしていきます。

2 きもちのよいあいさつをしています。  
110件の回答

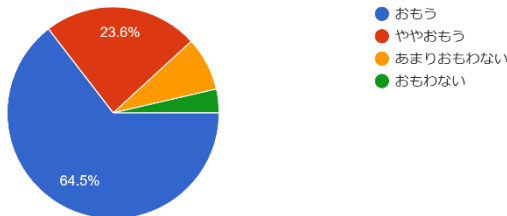


1:66.4% 2:30% 3:2.7% 4:0.9%

・1・2を合わせると96%の児童が、挨拶をしていると感じている。地域の方からも、挨拶ができるようになったという声をいただいている。

◎今後も続けていきます。やや児童の実態と結びつかない所もあるので、普段の自分の姿について考えさせる指導をしていきます。

3 いえでは、しゅくだいやくしょをしっかりとしています。  
110件の回答

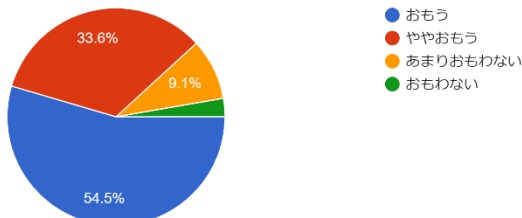


1:64.5% 2:23.6% 3:8.2% 4:3.6%

・88%の児童が、家庭での学習にしっかり取り組んでいると感じている。一方で、13人の児童がやっていないと答えている。

◎やっていない児童には、個別に確認をし、個に応じた指導を考えていきます。また、家庭とも連携をとって取り組んでいきます。

4 じぶんにはよいところがあるとおもいます。  
110件の回答

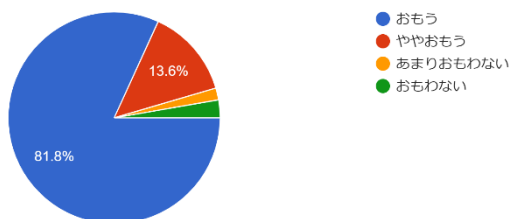


1:54.5% 2:33.6% 3:9.1% 4:2.7%

・1・2を合わせると88%の児童が、よいところがあると思っている。昨年度より10%ほど向上している。「自己発揮」を重点目標に取り組んできている成果であると感じている。一方、13人の児童がそう思わないとしている。

◎一人ひとりのよさが認め合える活動を学校の柱として取り組んでいきます。

5 がっこうやじどうかいのきまりをまもっています。  
110件の回答

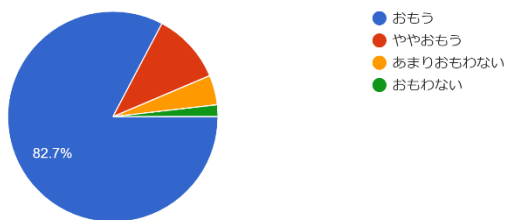


1:81.8% 2:13.6% 3:1.8% 4:2.7%

・95%の児童が守っているとしている。児童会で廊下歩行を呼びかけていることが、意識づけられている。

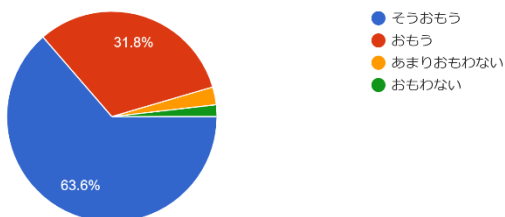
◎さらにみんなが気持ちのよい学校生活という面から、きまりを守ることの大切さを感じ取らせていきます。

6 ともだちをたいせつにし、なかよくしています。  
110件の回答



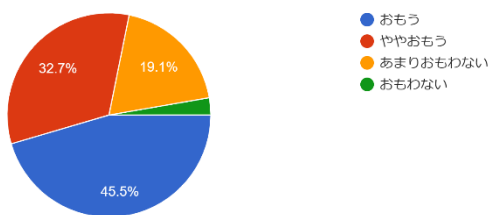
1: 82.7% 2: 10.9% 3: 4.5% 4: 1.8%  
 ・93%の児童が友だちを大切に、仲良くできているとしている。しかし、そう思っていない児童も7%おり、なかなか友だちとうまく関わっていない児童もいる。  
 ◎そう思わない児童には、個々の面談で実態をつかむようにし、友との関わり方について話をしていきます。

7 じゅぎょうにいっしょうけんめいとりくんで、わかっています。  
110件の回答



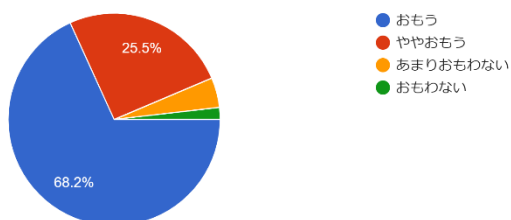
1: 63.6% 2: 31.8% 3: 2.7% 4: 1.8%  
 ・95%の児童が一生懸命に授業に取り組み、理解することができている。  
 ◎そう思わないと答えている児童については、面談で話を聞き、個に応じた支援をしていきます。教師も、より子どもたちが主体的に取り組む授業を目指していきます。

8 じぶんのかんがえをのびのびとみんなにつたえています。  
110件の回答



1: 45.5% 2: 32.7% 3: 19.1% 4: 2.7%  
 ・1・2を合わせて78%とやや低めである。  
 ◎どの児童が不安を抱えているのか、表現することに抵抗を感じているのか見極めていきたい。自信をもって自分の考えを伝えていけるように、授業、全校集会、児童会等ペアで発表し合う場面をつくるなど工夫をしていきます。

9 じぶんのもくひょうにむかってどりよくしています。  
110件の回答



1: 68.2% 2: 25.5% 3: 4.5% 4: 1.8%  
 ・94%の児童が目標に向かって頑張っているとしている。  
 ◎今後も、一人ひとりの目標を明確にして、それに向かって努力していけるよう教師も支援をしていきます。

### <全体考察>

- 9割以上の子どもたちが、毎日楽しく学校に来ることができています。ただ、「自分の考えをのびのび伝えている」がやや低くなっています。各学級でどの児童が不安を抱えているか、表現することに抵抗を感じているか見極めていき、今年度の本校の重点目標である「自己発揮できる子どもの育成」を目指して取り組んでいきます。
- どの項目もマイナスに思っている児童が、少数ではありますがいます。個々の面談などを通して、実態を把握し、今後の指導に生かしていきます。

今後とも、よりよい学校づくりを目指していきます。どうかよろしくをお願いします。